

決算特別委員会が 開催されます

10月19日から令和元年度の決算特別委員会が始まります。党市議団からは、一般会計・・・金子ゆきひろ議員
企業会計・・・松本さちえ議員
井上かおる議員
が委員として審議します。傍聴もできますが、人数制限がありますので、傍聴の際は速めにご連絡下さい。

一般会計及び各種特別会計・・・第3・4委員会室

10月19日(月)	10時～総務常任委員会所管
20日(火)	10時～福祉保健常任委員会所管
21日(水)	10時～環境経済文教常任委員会所管
22日(木)	10時～建設消防常任委員会所管
23日(金)	10時～一般会計歳入・討論

企業会計(上下水道・病院)・・・議場

10月19日(月)	10時～
-----------	------

令和3年度の予算編成に向けて総括が行われるものです。みなさんからのご意見・ご要望もお聞きしています。お寄せ下さい。

「埼玉に夜間中学をつくる会・川口自主夜間中学35周年集会」開催 コロナ禍での「学び」を考える

10月3日かわぐち市民パートナーステーションで「埼玉に夜間中学をつくる会・川口自主夜間中学35周年集会」が行われました。日本共産党国会議員団からは、夜間中学等義務教育拡充議員連盟に所属する畑野君江議員も駆けつけ、党市議団からは矢野が参加しました。

始めに、司会の埼玉に夜間中学を作る会・川口自主夜間中学合同会議事務局長の小松司さん、埼玉に夜間中学を作る会副代表の江藤善章さんからあいさつがあり、続いて来賓あいさつの後、埼玉に夜間中学を作る会の活動のまとめと今後について野川義秋代表から、1年間の活動は川口自主夜間中学代表の遠藤芳男さんからそれぞれ報告がありました。

全国で夜間中学が次々出来る中、埼玉にも1985年から自主夜間中学が始まりました。通う生徒も戦中戦後で学校に通えなかった方から在日の方、その後、外国人労働者や不登校の生徒など、学びたいという要求は時代とともに変わってきましたが、公立の夜間中学を埼玉に作りたいという要望は一貫した中で、自主夜間中学の運動と一緒に取り組まれた話しが様々語られました。

この1年間は①公立と自主の夜間中学が並存しながら学びの保障を②さいたま市に県内2校目の開校をめざして③事務局合同会議体制の確立を求めている3項目の方針をかかげ活動が行われてきましたが、



それに加えて今年度からは④教育機会確保法を県民の生活に根ざすものにするためとして、「教育機会確保法」を改定し、全都道府県に夜間中学をつくるための運動をすすめるとしています。

今年は国勢調査が行われていますが、最終卒業学校について「小学・中学」の種別しかありませんでしたが、小学校と中学校が分離し、小学校に入学したものの途中でいけなくなった人も「未就学」を選ぶ事が出来ることになり、義務教育未修了者の数を把握できるようになりました。夜間中学設置の指標になると期待されています。

川口市の公立夜間中学・陽春分校の新校建設が遅れていますが、今後も県内初の公立夜間中学として様々な「学び」を求める人たちが通う事が出来るよう、提案するとともに見守りたいと思います。

知っ得情報

高齢者のインフルエンザ予防接種 助成制度の活用を

インフルエンザの症状は、突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などで、のどの痛み、咳、鼻水などもみられます。気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多いのも特徴です。予防の基本は、流行前に予防接種を受けることであり、早めの接種が呼びかけられています。対象となる方は助成制度を活用して下さい。詳しくは、川口市保健所地域保健センター(256)2022または、党市議団までお問い合わせください。

◆対象者(川口市民)

満65歳以上の方。

満60歳以上65歳未満の方で心臓やじん臓、呼吸器、又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に、厚生労働省令で定める身体障害者1級程度の障害を有する方(身体障害者手帳の写し、または医師の診断書が必要です)。

(注意)接種当日に対象年齢に達していなければ、助成の対象にはなりません。

◆実施期間

令和2年10月1日～令和3年1月31日

◆実施場所

指定の実施医療機関(医療機関へ要予約)

※川口市の実施医療機関以外に、埼玉県内の一部の医療機関でも市の補助による予防接種が可能です。地域保健センターへ事前に(接種日の10日前まで)連絡が必要です。

◆個人負担(料金)

10月～12月までの接種:無料(1月接種分の自己負担額については検討中)

※対象者のうち、下記の方は、実施期間中(～令和3年1月31日)自己負担金免除(無料)となります。

①生活保護世帯のかた

医療機関にて生活保護受給証の写しを提出することで、自己負担免除。

②中国残留邦人等支給給付を受給されているかた

本人確認証の写しを指定医療機関に提出することで、自己負担免除。

2021年4月からの保育園利用申し込み 1次受付が始まります。

10月1日(木)から来年度の保育園利用の手引きの配布が行われています。配布場所は市役所第2庁舎内保育入所課、川口駅行政センター、各支所及び駅連絡室、子育てサポートプラザ、戸塚児童センター「あすばる」、子育て広場「ポッポ」です。保育園利用申し込み1次受付は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため可能な限り郵送での申込をご検討下さい。封筒は、「令和3年度保育園利用のてびき」に同封されている封筒をご利用下さい。

郵送受付期間10月20日(火)必着

一斉受付は下記の一覧を参照下さい。 ※受付時間は全て10時～16時です。

受付日	受付場所	会場住所
10月22日(木)	本庁舎6階大会議室	青木2-1-1
10月23日(金)	本庁舎6階大会議室	青木2-1-1
10月26日(月)	本庁舎6階大会議室	青木2-1-1
10月27日(火)	鳩ヶ谷庁舎2階大会議室	三ツ和1-14-3
10月28日(水)	鳩ヶ谷庁舎2階大会議室	三ツ和1-14-3
10月29日(木)	芝支所3階ホール	芝6247
10月30日(金)	戸塚公民館3階ホール	戸塚東3-7-1

※新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、大幅な日程変更や中止のおそれがあります。

※会場の混雑状況によっては、番号札配布後に建物の外でお待ちいただく場合があります。

※可能な限り、父母どちらかのみでご来場ください。

※キッズスペース(申込受付を待つ間、お子さんが遊べるようになっているスペース)の用意はありません。

※申込書類は、あらかじめ記入の上ご来場ください。

※車での来場はご遠慮下さい。